



## 2020年8月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2020年10月2日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東  
 コード番号 8184 URL <http://www.shimachu.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡野恭明  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 折本和也 TEL 048(851)7711  
 定時株主総会開催予定日 2020年11月26日 配当支払開始予定日 —  
 有価証券報告書提出予定日 2020年11月27日  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年8月期の業績 (2019年9月1日～2020年8月31日)

#### (1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期	153,540	4.9	9,598	6.7	10,094	10.4	6,422	6.2
2019年8月期	146,387	0.1	8,994	△9.0	9,143	△13.3	6,049	40.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	営業収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年8月期	156.80	—	3.5	4.3	6.3
2019年8月期	139.61	—	3.2	3.8	6.1

(参考) 持分法投資損益 2020年8月期 ー百万円 2019年8月期 ー百万円

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期	237,346	181,584	76.5	4,661.36
2019年8月期	237,305	188,698	79.5	4,439.18

(参考) 自己資本 2020年8月期 181,584百万円 2019年8月期 188,698百万円

#### (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年8月期	14,102	△5,764	△8,886	14,398
2019年8月期	9,227	△6,721	△11,719	14,947

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2019年8月期	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 80.00	百万円 3,400	% 57.3	% 1.8
2020年8月期	—	50.00	—	0.00	50.00	2,082	31.9	1.1
2021年8月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

### 3. 2021年8月期の業績予想 (2020年9月1日～2021年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	79,121	5.9	5,621	45.3	5,854	40.0	3,981	45.9	102.19
通期	156,490	1.9	11,204	16.7	11,603	14.9	7,434	15.8	190.83

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2020年8月期	42,609,104株	2019年8月期	47,889,104株
2020年8月期	3,653,817株	2019年8月期	5,381,588株
2020年8月期	40,959,061株	2019年8月期	43,328,318株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 貸借対照表 .....	5
(2) 損益計算書 .....	8
(3) 株主資本等変動計算書 .....	9
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(表示方法の変更) .....	12
(追加情報) .....	12
(持分法損益等) .....	12
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

	2019年8月期	2020年8月期	増減額	増減率 (%)
営業収益 (百万円)	146,387	153,540	7,152	4.9
営業利益 (百万円)	8,994	9,598	603	6.7
経常利益 (百万円)	9,143	10,094	950	10.4
当期純利益 (百万円)	6,049	6,422	373	6.2

当事業年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移してまいりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により国内外の経済活動の縮小により景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況となっております。

小売業界におきましては、顧客のライフスタイルの多様化による消費行動の変化や、業種業態の垣根を超えた競争の激化により、一段とめまぐるしい変化が続いております。さらにEコマースや個人間のリユース売買など、リアル店舗以外での消費の拡大が加速しており、当社を取り巻く環境は依然として厳しいものとなりました。

このような状況のもと当社は、低迷の続く売上を回復するために、まず、お客様にご来店していただくことが最重要であると考え、各地域ごとに異なるお客様のニーズに対応できるよう、既存店の改装、テナントの導入、フランチャイズ加盟による新業態の導入等を行い来店客数の増加に取り組んでまいりました。

店舗の状況といたしましては、2020年5月にホームズFUJIMALL吹上店（埼玉県鴻巣市）、2020年7月にHOME'S sleep ららぽーと富士見店（埼玉県富士見市）を開店いたしました。2020年8月末現在の店舗数は60店舗となりました。

これらの結果、営業収益は1,535億4千万円（前年同期比4.9%増）、営業利益は95億9千8百万円（前年同期比6.7%増）、経常利益は100億9千4百万円（前年同期比10.4%増）、当期純利益は64億2千2百万円（前年同期比6.2%増）となりました。

なお、当社は、住関連用品販売事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

	2019年8月期	2020年8月期	増減額
総資産 (百万円)	237,305	237,346	40
負債 (百万円)	48,607	55,761	7,154
純資産 (百万円)	188,698	181,584	△7,113
自己資本比率 (%)	79.5	76.5	—
1株当たり純資産額 (円)	4,439.18	4,661.36	—

当事業年度末における資産の部は、2,373億4千6百万円となり、前事業年度末に比べ4千万円増加しました。これは主に、売掛金が20億5千4百万円、投資その他の資産「その他」に含まれる差入保証金が7億6千4百万円、有価証券が2億8千2百万円増加し、建設仮勘定が30億9百万円減少したことによるものです。

負債の部は、557億6千1百万円となり、前事業年度末に比べ71億5千4百万円増加しました。これは主に、短期借入金50億円、買掛金が17億8千2百万円増加したことによるものです。

純資産の部は、1,815億8千4百万円となり、前事業年度末に比べ71億1千3百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が136億9千1百万円、自己株式が64億2千3百万円減少したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

キャッシュ・フローの状況

	2019年8月期	2020年8月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	9,227	14,102	4,874
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△6,721	△5,764	956
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	△11,719	△8,886	2,832
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	14,947	14,398	△549

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、143億9千8百万円（前事業年度は149億4千7百万円の残高）となりました。当事業年度におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

税引前当期純利益94億8千万円、減価償却費49億9千2百万円、法人税等の支払額26億7千9百万円などにより、営業活動の結果得られた資金は141億2百万円（前事業年度は92億2千7百万円の収入）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

有形固定資産の取得による支出43億7千1百万円、差入保証金の差入による支出12億3千2百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は57億6千4百万円（前事業年度は67億2千1百万円の支出）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

自己株式の取得による支出100億3百万円、配当金の支払額37億7千6百万円、短期借入による収入60億円などにより、財務活動の結果使用した資金は88億8千6百万円（前事業年度は117億1千9百万円の支出）となりました。

〈参考〉キャッシュ・フロー関連指標の推移は以下のとおりであります。

	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期
自己資本比率	82.9%	82.1%	80.4%	79.5%	76.5%
時価ベースの自己資本比率	46.1%	54.8%	67.9%	44.9%	48.6%

各指標は、下記の基準で算出しております。

自己資本比率  $\frac{\text{自己資本}}{\text{総資産}}$

時価ベースの自己資本比率  $\frac{\text{株式時価総額}}{\text{総資産}}$

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、緊急事態宣言の解除により国内景気に若干の復調の動きはみられるものの、新型コロナウイルス感染症は、完全に収束しておらず、現時点では収束の見通しが立たない状況にあります。

このような環境の中で当社は、地域のお客様に支持される店作りを行うことを基本方針とした営業活動を行ってまいります。販促企画の拡充や人材育成に注力し、収益力の向上と経営基盤の強化を図ってまいります。

これらの結果として、2021年8月期の業績の見通しにつきましては、営業収益1,564億9千万円（前年同期比1.9%増）、営業利益112億4百万円（前年同期比16.7%増）、経常利益116億3百万円（前年同期比14.9%増）、当期純利益74億3千4百万円（前年同期比15.8%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の事業は現在日本国内に限定されており、海外での事業展開がないこと、及び同業他社のIFRS(国際財務報告基準)採用の動向を踏まえ、日本基準を採用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当事業年度 (2020年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,509	12,193
売掛金	6,346	8,401
有価証券	7,539	7,821
商品及び製品	18,909	18,961
前払費用	780	794
その他	3,952	4,025
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	50,034	52,196
固定資産		
有形固定資産		
建物	121,587	125,205
減価償却累計額	△55,242	△58,796
建物(純額)	66,344	66,408
構築物	6,018	6,332
減価償却累計額	△4,706	△4,895
構築物(純額)	1,312	1,437
車両運搬具	9	9
減価償却累計額	△9	△9
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	5,124	5,521
減価償却累計額	△3,699	△4,166
工具、器具及び備品(純額)	1,424	1,355
土地	95,483	95,483
リース資産	445	608
減価償却累計額	△100	△203
リース資産(純額)	344	405
建設仮勘定	4,445	1,435
有形固定資産合計	169,355	166,526
無形固定資産		
ソフトウェア	403	454
その他	60	55
無形固定資産合計	464	510

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当事業年度 (2020年8月31日)
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	572	519
出資金	0	0
長期前払費用	1,088	1,060
前払年金費用	469	426
繰延税金資産	3,883	3,904
その他	11,533	12,298
貸倒引当金	△96	△96
投資その他の資産合計	17,451	18,113
固定資産合計	187,271	185,150
資産合計	237,305	237,346
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形	286	159
買掛金	21,401	23,184
短期借入金	-	5,000
リース債務	96	129
未払金	2,688	3,894
未払費用	1,400	1,531
未払法人税等	1,461	1,959
前受金	2,577	3,262
預り金	387	338
賞与引当金	800	827
事業構造改革引当金	382	94
その他	2,247	2
流動負債合計	33,729	40,382
<b>固定負債</b>		
リース債務	288	312
退職給付引当金	3,415	3,793
資産除去債務	7,277	7,380
その他	3,897	3,892
固定負債合計	14,877	15,378
負債合計	48,607	55,761

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年8月31日)	当事業年度 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金		
資本準備金	19,344	19,344
資本剰余金合計	19,344	19,344
利益剰余金		
利益準備金	1,295	1,295
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	135	130
別途積立金	144,400	144,400
繰越利益剰余金	24,259	10,572
利益剰余金合計	170,089	156,398
自己株式	△16,643	△10,220
株主資本合計	189,324	182,056
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△625	△471
評価・換算差額等合計	△625	△471
純資産合計	188,698	181,584
負債純資産合計	237,305	237,346

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当事業年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
売上高	139,980	146,694
売上原価		
商品期首たな卸高	18,042	18,909
当期商品仕入高	93,886	97,509
合計	111,929	116,418
他勘定振替高	170	206
商品期末たな卸高	18,909	18,961
売上原価合計	92,849	97,251
売上総利益	47,130	49,443
営業収入		
不動産賃貸収入	6,407	6,845
営業総利益	53,538	56,289
販売費及び一般管理費	44,543	46,691
営業利益	8,994	9,598
営業外収益		
受取利息	15	8
受取配当金	24	98
受取手数料	148	143
自動販売機手数料	154	155
物品売却益	60	19
雑収入	116	203
営業外収益合計	520	629
営業外費用		
支払利息	-	6
投資事業組合運用損	11	11
自己株式取得費用	10	13
支払賃借料	240	33
雑損失	109	69
営業外費用合計	371	133
経常利益	9,143	10,094
特別利益		
固定資産売却益	60	-
退職給付制度改定益	24	-
受取保険金	-	38
その他	1	-
特別利益合計	85	38
特別損失		
固定資産処分損	48	23
減損損失	91	-
投資有価証券評価損	159	-
災害による損失	-	46
店舗閉鎖損失	-	98
新型コロナウイルス感染症による損失	-	482
特別損失合計	299	652
税引前当期純利益	8,929	9,480
法人税、住民税及び事業税	2,826	3,160
法人税等調整額	53	△102
法人税等合計	2,880	3,057
当期純利益	6,049	6,422

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	16,533	19,344	-	19,344	1,295	140	164,400	1,713
当期変動額								
剰余金の配当								△3,508
当期純利益								6,049
固定資産圧縮積立金の取崩						△4		4
別途積立金の取崩							△20,000	20,000
自己株式の取得								
自己株式の消却								
自己株式の処分								
自己株式処分差損の振替								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△4	△20,000	22,545
当期末残高	16,533	19,344	-	19,344	1,295	135	144,400	24,259

(単位:百万円)

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	167,549	△8,505	194,922	△633	△633	194,288
当期変動額						
剰余金の配当	△3,508		△3,508			△3,508
当期純利益	6,049		6,049			6,049
固定資産圧縮積立金の取崩	-		-			-
別途積立金の取崩	-		-			-
自己株式の取得		△8,138	△8,138			△8,138
自己株式の消却						-
自己株式の処分						-
自己株式処分差損の振替						-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				8	8	8
当期変動額合計	2,540	△8,138	△5,597	8	8	△5,589
当期末残高	170,089	△16,643	189,324	△625	△625	188,698

当事業年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	16,533	19,344	-	19,344	1,295	135	144,400	24,259
当期変動額								
剰余金の配当								△3,782
当期純利益								6,422
固定資産圧縮積立金の取崩						△4		4
別途積立金の取崩								
自己株式の取得								
自己株式の消却								△16,329
自己株式の処分			△1	△1				
自己株式処分差損の振替			1	1				△1
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	-	-	-	-	-	△4	-	△13,686
当期末残高	16,533	19,344	-	19,344	1,295	130	144,400	10,572

(単位:百万円)

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	170,089	△16,643	189,324	△625	△625	188,698
当期変動額						
剰余金の配当	△3,782		△3,782			△3,782
当期純利益	6,422		6,422			6,422
固定資産圧縮積立金の取崩	-		-			-
別途積立金の取崩						-
自己株式の取得		△10,003	△10,003			△10,003
自己株式の消却	△16,329	16,329	-			-
自己株式の処分		97	95			95
自己株式処分差損の振替	△1		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				154	154	154
当期変動額合計	△13,691	6,423	△7,268	154	154	△7,113
当期末残高	156,398	△10,220	182,056	△471	△471	181,584

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当事業年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	8,929	9,480
減価償却費	4,424	4,992
減損損失	91	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2	△1
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△799	377
受取利息及び受取配当金	△40	△106
支払利息	-	6
受取保険金	-	△38
固定資産売却損益(△は益)	△60	-
固定資産処分損益(△は益)	48	23
新型コロナウイルス感染症による損失	-	482
事業構造改革引当金の増減額(△は減少)	△258	△284
株式報酬費用	-	53
売上債権の増減額(△は増加)	△872	△2,054
たな卸資産の増減額(△は増加)	△867	△51
仕入債務の増減額(△は減少)	0	1,655
未払金の増減額(△は減少)	36	1,085
前受金の増減額(△は減少)	347	664
その他	1,255	726
小計	12,238	17,013
利息及び配当金の受取額	40	104
利息の支払額	-	△7
保険金の受取額	-	38
新型コロナウイルス感染症による損失の支払額	-	△366
法人税等の支払額	△3,050	△2,679
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,227	14,102
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,516	△4,371
有形固定資産の売却による収入	244	-
無形固定資産の取得による支出	△190	△206
投資有価証券の取得による支出	△200	-
定期預金の払戻による収入	1,500	-
差入保証金の差入による支出	△1,624	△1,232
差入保証金の回収による収入	0	50
その他	65	△4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,721	△5,764
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	-	6,000
短期借入金の返済による支出	-	△1,000
自己株式の取得による支出	△8,138	△10,003
配当金の支払額	△3,505	△3,776
その他	△75	△106
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,719	△8,886
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,212	△549
現金及び現金同等物の期首残高	24,160	14,947
現金及び現金同等物の期末残高	14,947	14,398

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

前事業年度において、営業外費用の「雑損失」に含めておりました、「自己株式取得費用」は営業外費用の総額の100分の10を超えたため、当事業年度より区分して記載しております。

この表示方法を反映させるため、前事業年度については、財務諸表の組替えを行っております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症による損失)

新型コロナウイルス感染症による損失の主な内訳は、臨時休業中の店舗で発生した賃借料や減価償却費等の固定費等を計上しております。

(持分法損益等)

当社は、関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前事業年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当事業年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載しておりません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載しておりません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載しておりません。

当事業年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載しておりません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、記載しておりません。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%を占める相手先がないため、記載しておりません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当事業年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

当社は、単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)		当事業年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	
1株当たり純資産額	4,439.18円	1株当たり純資産額	4,661.36円
1株当たり当期純利益金額	139.61円	1株当たり当期純利益金額	156.80円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2019年8月31日)	当事業年度 (2020年8月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	188,698	181,584
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	188,698	181,584
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	42,507	38,955

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当事業年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	6,049	6,422
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	6,049	6,422
普通株式の期中平均株式数(千株)	43,328	40,959

(重要な後発事象)

DCMホールディングス株式会社による当社株式に対する公開買付け及び同社との間の経営統合契約の締結について

当社は、2020年10月2日開催の取締役会において、DCMホールディングス株式会社(以下「公開買付者」といいます。)との経営統合(以下「本経営統合」といいます。)に係る経営統合契約を締結すること、及び、本経営統合の一環として、公開買付者による当社の普通株式(以下「当社株式」といいます。)に対する公開買付け(以下「本公開買付け」といいます。)に賛同する旨の意見を表明するとともに、当社の株主の皆様に対し、本公開買付けへの応募を推奨することを決議いたしました。

なお、上記取締役会決議は、公開買付者が本公開買付け及びその後の一連の手続を経て当社を完全子会社とすることを企図していること、並びに当社株式が上場廃止となる予定であることを前提として行われたものであります。

1. 公開買付者の概要

①名称	DCMホールディングス株式会社	
②所在地	東京都品川区南大井六丁目22番7号	
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長 兼 COO 石黒 靖規	
④事業内容	ホームセンター事業	
⑤資本金	11,947百万円(2020年5月31日現在)	
⑥設立年月日	2006年9月1日	
⑦大株主及び持株比率 (2020年2月29日現在)	有限会社日新企興	8.65%
	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5.90%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4.54%
	イオン株式会社	4.28%
	DCMホールディングス社員持株会	3.09%
	牧 香里	3.08%
	石黒 靖規	3.05%
	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1.99%
	株式会社多聞	1.88%
	株式会社かんぼ生命保険	1.73%
⑧当社と公開買付者の関係		
資 本 関 係	該当事項はありません。	
人 的 関 係	該当事項はありません。	
取 引 関 係	該当事項はありません。	
関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	該当事項はありません。	

2. 本公開買付けの概要

(1) 買付け等の期間

2020年10月5日(月曜日)から2020年11月16日(月曜日)まで(30営業日)

(2) 買付け等の価格

普通株式1株につき、金4,200円

(3) 公開買付け予定株式数

買付け予定数	38,955,287 株
買付け予定数の下限	19,477,700 株
買付け予定数の上限	— 株

(4) 公開買付け公告日

2020年10月5日(月曜日)